

風呂敷を活用した 出前授業プログラム

2009

活動報告



財団法人千里文化財団

風呂敷を活用した出前授業プログラム 2009 活動報告

趣旨

本事業も3年目を迎えた。学校で子どもたちに風呂敷を体験をしてもらうことから始め、児童館や放課後教室などさまざまな学びの場へと出向くことになった。また、子どもたちに関わる大人自身が学び、伝えてゆくという活動を促進するために、PTAや教員、地域指導者を対象とした講座にも力をいれてきた。近年、学校教育以外の場で、地域の力も活用して子どもの学びを支援するという活動がひろく取り組まれるようになってきていることもあり、活動の参考のために利用するケースもみられた。今年度はそうした地域学習や学校での学びに活用してもらうための資料を作成し、本報告書にも掲載している。また、この3年間の活動のなかで風呂敷以外のプログラムの要望もあり、開発を進めている。来年度以降も親子、教員や地域指導者と子どもたちが一緒に学びを深められるようなプログラムを提供してゆきたい。

小林万里絵、田中千尋、吉田瑛美（千里文化財団）

本報告書は2009年4月～2010年3月にかけて、日本財団ならびにPanasonic株式会社の助成、および日本風呂敷協会の協力のもとに実施した活動をまとめたものである。

実施概要

今年度は生徒・児童を対象としたプログラム 19 件、大人を対象とした講座 14 件、親子体験教室 2 件を実施した。(実施一覧は p. 8)

生徒・児童を対象としたプログラム、大人を対象とした講座では、それぞれ募集のパンフレットを作成し、学校や PTA、公民館など生涯学習のための施設に配布した。そのほか教育委員会や生涯学習施設の担当者と相談する中で実施することとなった。親子体験教室は、パンフレットの配布のほかに教育委員会や生涯学習施設の担当者と相談をするなかで実施することとなった。



学校等への案内



PTA など大人を対象とした案内



親子体験教室案内



生徒・児童を対象としたプログラム

利用学年 小学校3年生から中学校3年生

テーマ 環境8件、日本の伝統文化8件、昔の道具2件、国際理解1件

中学家庭科の環境に関する授業での利用がこれまでに比べて増えた。テレビなどの影響もあり、家庭で風呂敷をエコバッグとして活用するという情報をすでにもっている児童・生徒も増えてきており、興味を深めながら体験をしているようである。授業後の風呂敷の利用や家庭での会話を促す目的で「風呂敷博士認定証」を作成し、授業終了時に渡している。現場の教員からのアドバイスをもとに作成したが、アンケートからも家庭でも話をしたり、体験をしている様子がうかがえる。授業の内容や教材として使用したものはp.5参照。

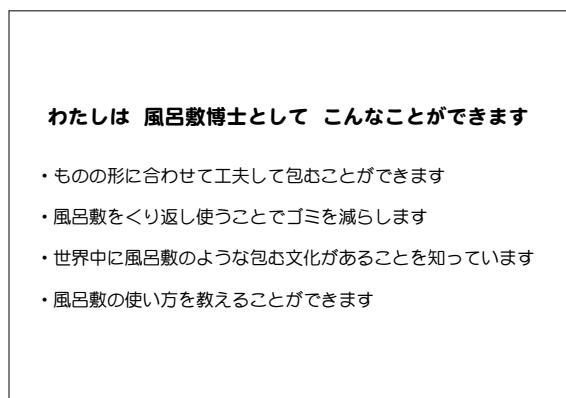
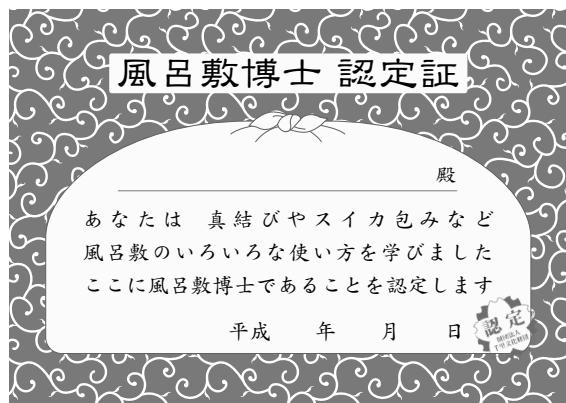
学校によっては、出前授業の事前または事後に体験を深められるような取り組みをおこなってる。

ノートルダム学院小学校：玉ねぎで染めた風呂敷を作り、当日は自分たちで制作した風呂敷を使って授業を受けた。授業後、教科書などを風呂敷に包んで教室へ帰る児童も見受けられた。1年間、環境について学んできたまとめの時期に風呂敷の制作や体験を取り入れていた。

高槻市立松原小学校：環境についての学習で風呂敷を体験し、その後、一枚の布の活用の可能性ということから国際理解へと授業を発展させた。発展の授業では、インドのサリーなど一枚の布を工夫



学校等で使用しているテキスト



認定証 裏

して衣服として使用している文化を紹介し、実際に図をみながら着付けの体験もおこなった。大きな風呂敷を身体に巻きつける動作は、子どもにとっては自然なことであるが、衣服として利用するためには工夫や技が必要であることを学び、それぞれの伝統文化の知恵に触れることができたと考えられる。担当教員と相談しながら授業を作り上げることができた。

このほかに伊丹市立東中学校では土曜授業での利用もあった。学校の授業がない土曜日に教員やPTA、地域の大人、学生、卒業生などが関わって教科の学習やさまざまな体験学習をおこなうというユニークな取り組みである。大人も子どもも「何かを吸収しよう」という意欲が強く感じられる活動であった。



マイ風呂敷での授業の様子



1枚布の衣服としての活用法体験（発展授業）



中学生と親や地域の人と一緒に学ぶ

指導案（基本）

指導内容	指導方法	資料など
(導入) 10分 風呂敷って何だろう？	風呂敷で包まれたものの中身を当てるクイズをとおして、物の形に合わせて包むことができることやかつて物を包んで運ぶ道具として使われてきたことを学ばせる。	唐草模様の風呂敷 風呂敷で包んだもの (重箱・果物模型・ボール・ペットボトルなど)
結び方の練習	基本の結びである真結びを練習	風呂敷
(展開) 25分 風呂敷で包んでみよう	ボール、ペットボトルの包み方を練習する	風呂敷 包む物(ボール、ペットボトル)
風呂敷を利用する (環境問題と風呂敷)	風呂敷エコバッグの作り方の指導をとおして、レジ袋や梱包材等のゴミの削減や、繰り返し使える風呂敷の良さを学ばせる。	
工夫して包んでみよう	風呂敷で様々な物を包ませる。 子供たちそれぞれが考えた包み方を発表させる。	教室内にあるもの(教科書など)
(まとめ) 10分 世界の包み布	日本以外の国にも同じような布の使用例があることを紹介する。	世界の包み布パネル 布、包まれるもの(人形)
現代における風呂敷	風呂敷で物をつつんでみた感想等を子ども達に聞きながら、風呂敷が現在、見直されできている事を再確認する。	テキスト

■授業や講座で使用したもの

- ・体験用風呂敷：50cm、68cm、90cmの各サイズを参加者の人数分
- ・包む物 … ボール、ペットボトル、本など(大人の講座ではワインのボトルなど)
- ・世界の包み布紹介パネル 3種

■中身当てクイズの方法

- ・唐草模様の大きな風呂敷にボール、バナナ、本などを包んで持っていき、中身を考えさせる。



親子体験教室

親子体験教室では、子ども向けのプログラム導入を検討していた公民館と、博物館型の親子が多く訪れる会場の2箇所でおこなった。前者は、風呂敷のほかにも世界の文化を学ぶプログラムを4回シリーズで開催した。後者はお正月の時期に伝統的な遊びのコーナーが設けられていた日にあわせて開催した。母親が「一度、体験してみたかった」と言って参加する親子連れが多かった。最初はしぶしぶついてきた子どもも、体験が始まると夢中になっていた。風呂敷を教材として持ち帰る（有料）ようになっていたこともあり、親子で「どこでどのように使うか」などを話し合う姿もみられた。また、風呂敷に描かれるおめでたい柄の説明をクイズ形式でおこない、親子でたのしみながら学んだ。その他の歴史的な部分は、大人向けのテキストを配布し、家庭での学習の参考としてもらった。



テキスト



大人を対象とした講座

PTA や保護者を対象とした講座 7 件

教員や地域指導者などを含む生涯学習講座 7 件

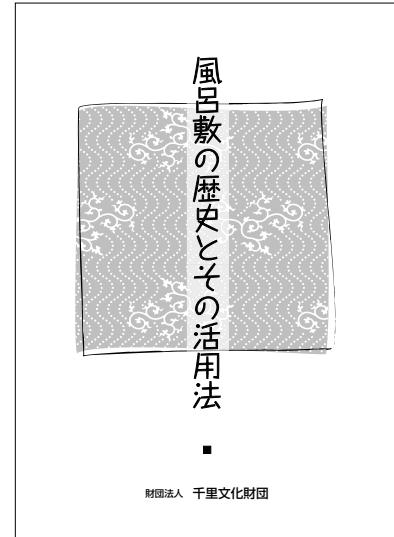
PTA の教養講座などでの利用のほかに、PTA 主催で地域の人も自由に参加できる講座での利用もあった。そのほか子育て中の母親が定期的に集まり、さまざまな活動をしているグループでの利用もあった。大人がさまざまな経験をすることが、子どもたちの世界を広げることにつながるという声をよく耳にした。

夏休みに教員を対象にしておこなった研修では、風呂敷の授業での活用法のほかに現場の教員から気になっているテーマなどを聞くことができた。今後のプログラム開発に役立ててゆきたい。また、他校での取り組みの紹介などは教員同士の意見交換の場にもなったようである。

そのほか大人を対象とした講座では、さまざまな形での地域指導者の参加もみられた。放課後教室の指導員、公民館の主事、子ども会の担当者など、それぞれの活動で利用していきたいのことであった。また、教材として使いやすい風呂敷（右参照）を作成し、後日、家庭などの活用を促した。風呂敷がない家庭も多いようで、好評であった。



教員対象のワークショップ



テキスト



教材の風呂敷



2009年 風呂敷出前授業実施一覧 (2009年4月～2010年3月)

学校など子どもを対象とした授業

日程	学校・施設名	学年	人数	テーマ
7/14 (火)	茨木市立中条小学校	4年4クラス	140	環境
7/21 (火)	高槻市立清水小学校	4年3クラス	90	昔の道具
7/22 (水)	高槻市立清水小学校	3年3クラス	103	環境
8/26 (水)	高槻市立松原小学校	3年2クラス	70	環境、昔の道具
8/27 (木)	高槻市立松原小学校	4年3クラス	90	環境、昔の道具
9/18 (金)	吹田市立片山中学校	2年1クラス	33	伝統文化
10/7 (水)	長岡京市立神足小学校	1～6年	85	伝統文化
10/22 (木)	茨木市立東雲中学校	1年3クラス	120	環境（家庭科）
10/23 (金)	茨木市立東雲中学校	1年3クラス	120	環境（家庭科）
10/27 (火)	摂津市立第三中学校	2年4クラス	161	環境（家庭科）
11/5 (木)	茨木市立彩都西小学校	3年5クラス	169	昔の道具
11/11 (水)	宇治田原町立宇治田原小学校	1～6年	94	伝統文化
12/8 (火)	高槻市立松原小学校	3年2クラス	70	一枚の布の可能性、国際理解
12/10 (木)	堺市立美原中学校	3年1クラス	25	環境（選択社会）
1/19 (火)	木津川市立泉川中学校	1年3クラス	101	環境（家庭科）
1/23 (土)	伊丹市立東中学校	1～2年	35	伝統文化
2/3 (水)	長岡京市立長岡第四小学校	4～6年	10	伝統文化
2/24 (水)	長岡京市立長岡第八小学校	3～4年生	20	伝統文化
3/17 (水)	ノートルダム学院小学校	4年生	160	環境

合計 1696

学校など子どもを対象とした授業

日程	学校・施設名	対象	人数	テーマ
5/16 (土)	箕面市中央生涯学習センター	小学生と保護者	7	親子で風呂敷体験
1/6 (水)	キッズプラザ	幼児・小学生と保護者	40	親子で風呂敷体験

合計 47

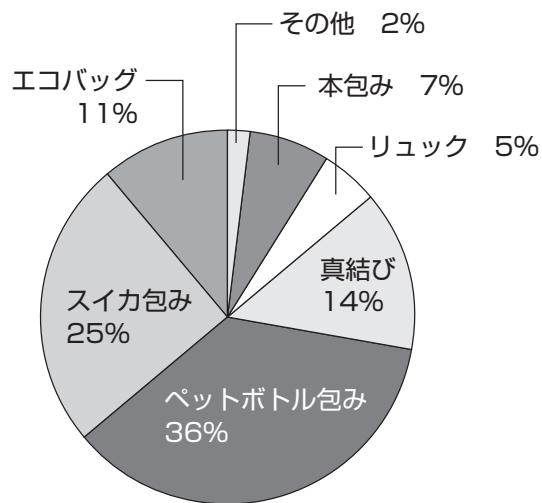
大人向け講座

日程	場所 / 団体名	対象	人数	内容
6/28 (日)	草津市立市民交流プラザ	一般市民、地域指導者	28	風呂敷活用と世界の包み布文化について
7/11 (土)	高槻市聴力障害者協会女性部	一般市民	22	風呂敷体験
8/4 (火)	吹田歴史文化町づくりセンター	教育関係者	16	授業での風呂敷導入について、体験など
9/15 (火)	高槻市生涯学習センター	一般市民	16	環境学習講座の実習編
10/15 (木)	吹田市山二地区公民館	一般市民、地域指導者	20	風呂敷体験
10/30 (金)	焼津市小川公民館	一般市民、地域指導者	8	環境、伝統文化
10/31 (土)	焼津市港公民館	一般市民、地域指導者	8	環境、伝統文化
11/17 (火)	とうげん塾（和歌山市）	一般市民、保護者	24	伝統文化
11/19 (木)	高槻市立桜台小学校学び舎ネット	PTA、一般市民	14	風呂敷体験
11/26 (木)	吹田歴史文化まちづくりセンター	一般市民、保護者	12	昔の暮らし
12/3 (木)	高槻市立芝谷中学校	PTA	35	環境、伝統文化
12/17 (木)	お母さん PU 塾（吹田市）	保護者	7	環境、伝統文化
12/18 (金)	こどもみらい館（京都市）	母親教室	40	環境、伝統文化
12/19 (土)	京都大学総合博物館	保護者、一般市民	30	環境、伝統文化

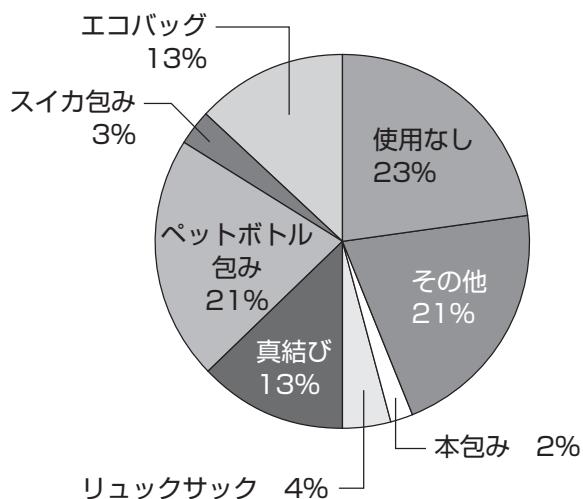
合計 280

アンケート集計結果（回答数 968）

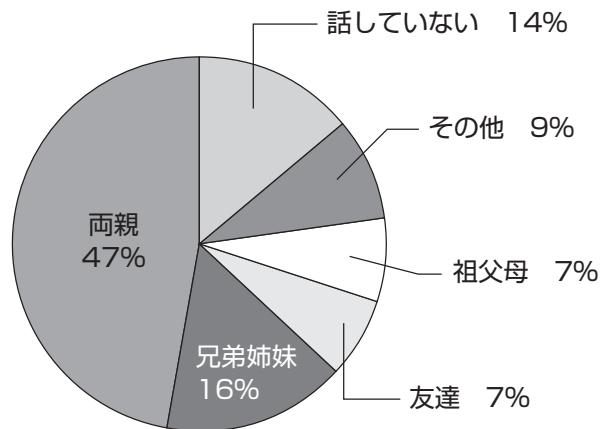
1. おもしろかった包み方は何ですか？（複数回答可）



2. 授業後、使ってみましたか？どんな包み方をしましたか？（複数回答可）



3. 風呂敷のことを誰かに話したり教えたりしましたか？



子どもたちの感想

- ・ふろしきをつかっている人が町にも増えたと思います。たのしかった。（小学4年生）
- ・エコバッグはかいものときにつかいました。とてもやくにたって2円びきでした。じゅぎょうはおもしろかったです。（小学4年生）
- ・こんなにふろしきがつかえるとおもわなかった。（小学3年生）
- ・ぼくはふろしきをいろんな人に知ってもらいたいなあと思いました。（小学3年生）
- ・世界中とはいわないけど日本中や大阪中がふろしきを使ってエコバッグにしてCO₂とかなんとかへらして温だんかがすすまないように少しでも努力したらいいのにとおもった。（小学4年生）
- ・自分で新しい包み方を考えようと思いました。（小学3年生）

- ・テレビでみたことはあったがじっさいにやれてよかったです。（中学2年生）
- ・お母さんが教えて！と言っていたので教えたら嬉しそうにしていたので興味のある人はたくさんいるんだなあと思いました。（中学2年生）
- ・昔の人は知恵をよくつかっているな！（中学2年生）
- ・未来のエコバッグ（中学2年生）

親や保護者、指導者からの感想

- ・真結びなどはじめて知ったことも多く勉強になりました。子どもたちにとっても大人の私たちにとっても収穫がいろいろありました。
- ・なかなか実践する機会がなかったのですが、日々の生活に取り入れられそうです。
- ・これから使ってみたいし、子どもにも結び方を教えていきたい。
- ・家にある大きなクロスなどを利用して、やってみようと思います。

取材や新聞などへの記事の掲載

日付	掲載誌など	内容
2009年7月23日	朝日新聞	告知「授業で風呂敷をつかってみませんか？」教員研修
2009年9月11日	京都新聞	告知「一枚の布 風呂敷から環境を考える」
2009年11月17日	NHK 和歌山	講座の様子を紹介（放映）
2009年11月19日	わかやま新報	講座の取材記事
2009年12月3日	京都新聞	告知「お父さん・お母さんのための風呂敷講座」
2009年12月20日	京都新聞	講座の取材記事
2010年3月3日	関西電力 web (生活情報)	出前授業の取り組みなど紹介

授業で風呂敷を使ってみましょう

風呂敷は、内容の組み合わせ方次第で、様々な授業に対応が可能です。

指導目的毎に分け、フローチャートにしています。組み立て例を参考に授業で活用して下さい。



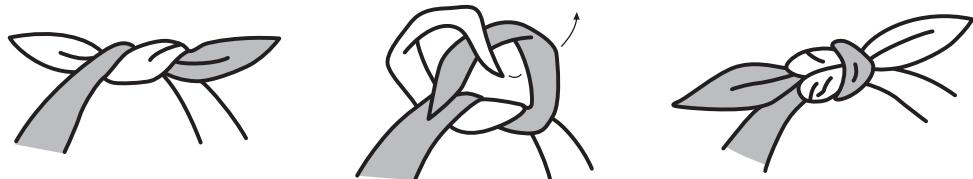
授業組み立て例

昔の道具	知る → 結び方 → 体験 → 世界
環境	エコ → 知る → 結び方 → 体験 → 世界
国際理解 授業例は「一枚の布、どうやって使うの？」 → P. 4 参照	知る → 結び方 → 体験 → 世界 → 発展2
デザイン	歴史 → 伝統 → 体験 → 世界 → 発展1
包むかたちの美しさ	知る → 結び方 → 体験 → 伝統

授業で体験するもの（基本）

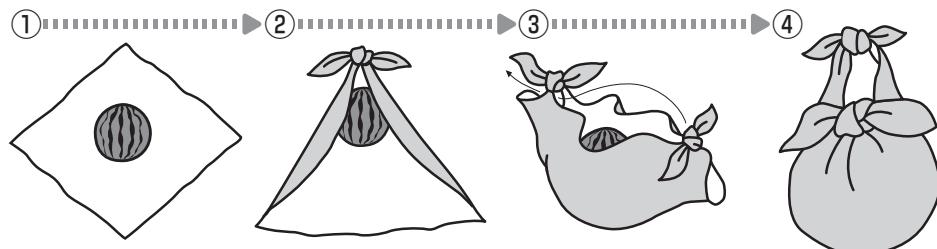
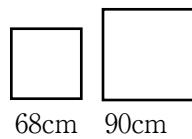
基本の結び（真結び）

真結びは結び目がゆるむことがない結び方ですが、コツを覚えればすぐにほどくことができます。見た目も美しく、風呂敷を包むときに欠かすことのできない大切な結び方です。小学校低学年には「真結びマジック」として楽しみながら学習することも可能です。



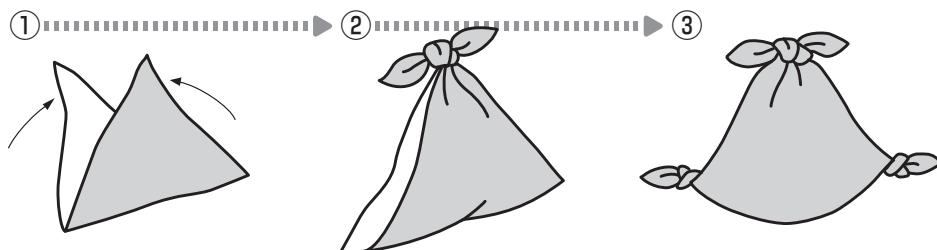
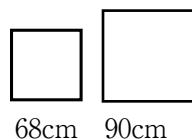
スイカ包み

使用する風呂敷



エコバッグ

使用する風呂敷



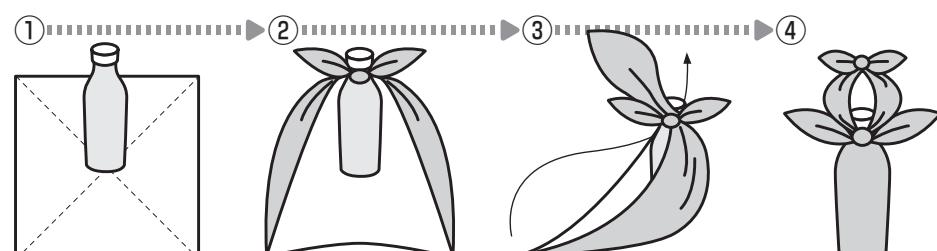
ペットボトル包み

使用する風呂敷



50cm

バンダナでも代用可



※風呂敷のサイズは目安です。包むものの大きさに合わせて選びましょう。

風呂敷豆知識

包む布の歴史

風呂敷のような包む布がいつからあるのかはっきりしませんが、奈良時代には既に使われていたことが分かっています。風呂敷という名前が登場するのは江戸時代に入ってからで、それまでは「衣包み」「平包み」という名称が使われていました。

お風呂と布の関係

江戸時代に入るまで、お風呂といえばサウナのような蒸し風呂が一般的で、蒸気のあがる床に布が敷かれていきました。また、足利義満が大湯殿をたてたことは有名ですが、大名たちは家紋を染め抜いた布に脱いだ服を包み、入浴が終わればその布の上で身繕いをしたという話が残っています。

大活躍した風呂敷

江戸時代にはいると風呂敷は日常生活に欠かせないものになりました。荷物の運搬や旅行、収納などさまざまな場面で利用されました。その後も大活躍した風呂敷ですが、昭和40年頃に紙袋が登場したことや、宅配サービスの発展など運搬やライフスタイルの変化の中で、少しずつ使用する機会が減ってきました。

エコと風呂敷

風呂敷は小さくたたんで持ち運べ、必要な時に取り出して使えることや、繰り返し使用できることから、近年、エコバッグとして見直されてきています。ビンなどの壊れやすいものを風呂敷で包めば、梱包材や包装材の削減にもつながります。

大切にされた風呂敷

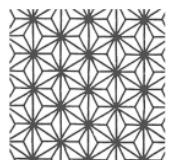
布が貴重だった時代、風呂敷は古くなった着物や浴衣を仕立て直して作られることもありました。また、継ぎ当てや美しい模様の刺し子で補強され、大切に使われました。使えないほどボロボロになったあとも、雑巾として最後まで使われました。

風呂敷の柄

風呂敷の柄にはさまざまな思いや願いがこめられています。たとえば「唐草模様」は四方八方にのびていく薦がモチーフで、繁栄や長寿などの願いがこめられています。また、「麻の葉模様」は、麻の葉が丈夫でまっすぐに育つことから、子供の産着やお祝い事などにも使用されます。



唐草模様



麻の葉模様

風呂敷こばなし

泥棒の風呂敷

唐草模様の風呂敷は、前述の通り大変縁起が良い物とされ、嫁入り道具として、寝具一式を包む大きな風呂敷などに使われることが多かったそうです。どの家でも、普段は箪笥の一番下に唐草模様の風呂敷がしまわれていることを知っていた泥棒は、手ぶらで侵入し、その風呂敷をちゃつかり押借りしてその中に物をつめ、運び出していたというこばなしから、いつの間にか唐草模様の風呂敷が、泥棒の商売道具のように思われてしまったようです。

江戸の火事と風呂敷

江戸では火事が多く、人々は火災に備えて、背丈ほどある大きな風呂敷の上に夜具を敷いて眠り、いざ火事が起こると、布団に衣類や所持品を投げ込んで、布団ごと風呂敷で包んで避難していました。

世界の包み布



学校等で使用しているテキストより

韓国（ポジャギ）

日本の風呂敷と使い方が似ています。贈り物やご祝儀などを包む時、ものを運ぶ時、収納する時などにつかいます。角に紐がついているものは、包みを固定する時や、梁にくくりつけて衣服などを収納する時に使います。一枚の生地ではなく、パッチワークのように端切れを縫い合わせて作られるものもあります。

ペルー

ラクダ科の動物リヤマの毛で織られていました。ものを運ぶ時に使うほか、寒いときは肩かけに、雨が降ったら頭にかぶせて雨除け、日が照ったら日よけとして使うこともあります。また、赤ちゃんを背負う時にも使います。

ネパール（バンガラ）

両端を結んで腕を通して、たすきがけのように交差させて使用します。リュックサックのようにしてものを運ぶほか、お祭りに参加するときなどに民族衣装として身につけることもあります。

トルコ（ボクチャ）

公衆浴場に行く時にお風呂道具を包みます。また、衣装を収納したりお弁当を包んだりするときにも使います。

参考図書

『ふろしき大研究 くらしの知恵と和の文化』 宮井株式会社監修

包み方、歴史、環境、世界の包み布と風呂敷のことがわかりやすく紹介されている。

月刊かがくのとも 2007年10月号『ふろしきばあちゃん』 水上みのり作

おばあちゃんが風呂敷を日常生活の中で上手につかう絵本。

『ふろしき入門—包み方・結び方』 森田知都子著

『包んで結んでふろしきに夢中』 森田知都子著

色々な包み方、風呂敷の基本が紹介されている。

『世界大風呂敷展—布で包むものと心』

国立民族学博物館で2002年に開催された特別展の解説書。世界の包み布の使われ方や、日本の包み布の歴史が紹介されている。

教科書に登場する風呂敷

「包む」やまだようこ（中学校国語、教育出版社）

「ふろしき」岡村節子（4年生道徳、東京書籍）

「ぞうけいすかん 包む形いろいろ」（5・6年生 図画工作、日本文教出版）

発行日 2010年3月31日
編集・発行 財団法人千里文化財団
〒565-0826 吹田市千里万博記念公園 1-1
TEL : 06-6877-8893
FAX : 06-6878-3716
e-mail : furoshiki@senri-f.or.jp